

執筆者紹介(執筆順, *は編者)

*中川 淳 (なかがわ じゅん)

担当：第1章

所属・職名：広島大学名誉教授・法学博士（御逝去）

主要著作：『家族法の現代的課題』（世界思想社，1992年）

立石 直子 (たていし なおこ)

担当：第2章

所属・職名：愛知大学法学部教授

主要著作：「性の多様性と親子親の相対化——里親・生殖補助医療などの視点から——」『法と政治』69巻2号241-264頁（2018年）

鈴木 伸智 (すずき しんち)

担当：第3章

所属・職名：愛知学院大学法学部教授

主要著作：「同性婚と婚姻・婚姻意思」田井義信編『民法学の現在と近未来』（法律文化社，2012年）

手嶋 昭子 (てじま あきこ)

担当：第4章

所属・職名：京都女子大学法学部教授

主要著作：『親密圏における暴力——被害者支援と法——』（信山社，2016年）

遠藤 隆幸 (えんどう たかゆき)

担当：第5章

所属・職名：東北学院大学法学部教授

主要著作：「震災孤児の監護体制に関する法的課題——「親族」里親の位置付けと権限に着目して」東北学院大学法学政治学研究所紀要23号（2015年）

羽生 香織 (はぶ かおり)

担当：第6章

所属・職名：上智大学法学部教授

主要著作：「フランス民法における子どもの保護と自立」山口直也編著『子どもの法定年齢の比較法研究』（成文堂，2017年）

梅澤 彩 (うめざわ あや)

担当：第7章

所属・職名：熊本大学大学院人文社会科学部・法学部准教授

主要著作：「出自を知る権利に関する一考察」二宮周平編集代表『現代家族法講座第3巻 親子』（日本評論社，2021年）

佐々木 健 (ささき たけし)

担当：第8章

所属・職名：専修大学法学部教授

主要著作：「子の利益に即した手続代理人の活動と家事紛争解決」立命館法学369・370号211(1541)頁(2017年)

冷水登紀代 (しみず ときよ)

担当：第9章

所属・職名：中央大学法学部教授

主要著作：「高齢時の扶養・生活保護をめぐる負担者の変遷」二宮周平編集代表『現代家族法講座第4巻 後見・扶養』(日本評論社, 2020年)

*小川 富之 (おがわ とみゆき)

担当：第10章

所属・職名：大阪経済法科大学法学部教授

主要著作：棚村政行・小川富之編集代表『中川淳先生傘寿記念論集 家族法の理論と実務』(日本加除出版, 2011年)

松久 和彦 (まつひさ かずひこ)

担当：第11章

所属・職名：近畿大学法学部教授

主要著作：「夫婦財産制と夫婦間の公平」二宮周平編集代表『現代家族法講座第2巻 婚姻と離婚』(日本評論社, 2020年)

板倉 集一 (いたくら しゅういち)

担当：第12章

所属・職名：甲南大学法科大学院教授

主要著作：「Ⅷ 離婚給付[103~112]」梶村太市・棚村政行編『夫婦の法律相談〔第2版〕』(有斐閣, 2010年)

花元 彩 (はなもと あや)

担当：第13章

所属・職名：桃山学院大学法学部教授

主要著作：「面会交流支援の間接強制——子の意思または福祉の取扱いをめぐる——」桃山法学27号(2017年)

金 汶淑 (きむ むんすく)

担当：第14章

所属・職名：甲南大学法学部教授

主要著作：「韓国国際私法第15条、第57条～第59条、第67条～第72条、第76条～第78条」石光現・盧泰嶽 執筆代表『ONJU 国際私法』(オンライン注釈書, 2023年7月)

平田 勇人 (ひらた はやと)

担当：第15章

所属・職名：朝日大学法学部(兼)大学院法学研究科教授・博士(法学)／博士(工学)

主要著作：『続・AIによる紛争解決支援——人工知能の活用可能性——』(成文堂, 2021年)